

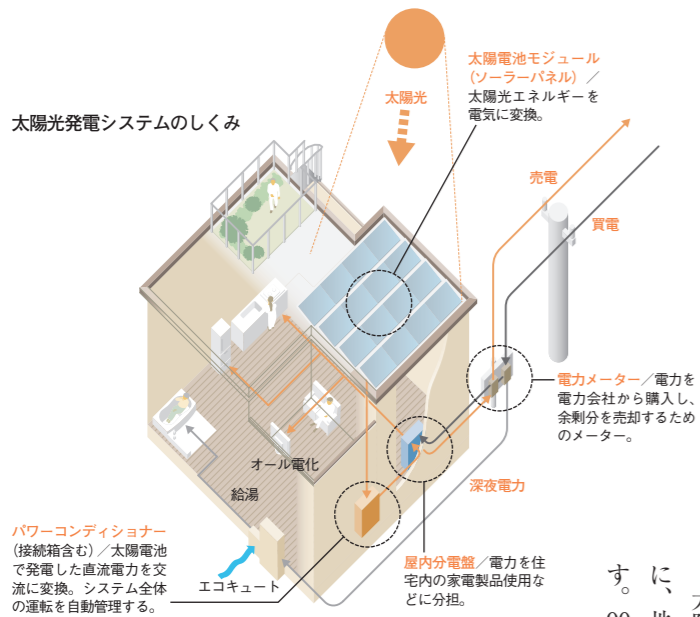
太陽光発電システム搭載数 No.1 (6万棟)の実力が生み出す No.1の環境へのやさしさ、経済性、快適性



セキスイハイムは太陽光発電システム搭載数6万棟を達成。
[パルフェ・マスターデザイン2.0 JXシリーズ レジデンススタイル]

今年、CO₂の排出量を日本全体で6%削減するという京都議定書の約束期間(2008~2012年)のスタートの年です。ところが、家庭からのCO₂排出量は依然として多い状況。それをいかに削減するかが、今、重要な課題となっています。絶大なる効果をもたらすのが、CO₂を排出しないクリーンエネルギーの太陽光を活用する太陽光発電システム搭載住宅。しかも、セキスイハイムの家はオール電化で、創った電気は無駄なく使え、さらなるCO₂排出量の削減を実現します。自然エネルギーを上手に利用し、経済的で快適なセキスイハイムの太陽光発電システム搭載数は6万棟。業界1位の搭載数を上げる実力のある住まいが、地球温暖化対策の担い手となるのは確実です。

太陽光発電システムのしくみ



セキスイハイムの家の場合、年間発電量は平均すると1邸当たり4200kWh。オール電化にすれば年平均で約1580kg、1日では約4.4kgのCO₂削減が可能となり、4人家族なら、国が目標にしている「1日1人1kg削減」も簡単に達成できます。

太陽光発電システム搭載数ナンバー1の実力 光熱費とCO₂が大幅に減ります。

太陽光発電で創ったエネルギーを経済的に、地球にやさしく使えるのがオール電化です。90%という高い熱効率をもつIHクッキングヒーターと、空気中の熱を吸収してお湯を沸かす高効率なエコキュートの導入で、さらにランニングコストを抑えられるとともに、CO₂削減効果がおおいに期待できます。

太陽光発電システム搭載数ナンバー1の実力 大容量の太陽光発電で、光熱費ゼロが実現します。

太陽光発電システムは、自宅で電気をつくり、それを電化製品に使うことができます。セキスイハイムが大容量の発電を可能にしたのは、高出力太陽電池モジュールを、屋根にできるだけ多く搭載する効率化と省スペース化の技術にあります。昼間、使う量以上の電気がつくられて余った電力は、電力会社へ売り、夜間に割安な深夜電力を活用することにより(時間帯別電灯契約が必要)、光熱費ゼロやプラス収支も夢ではありません。



太陽光発電システム搭載数ナンバー1の実力 省エネ性と快適性が両立します。

「次世代省エネルギー基準」をクリアした高気密・高断熱設計のセキスイハイムの家は、夏も冬も外気に影響されないので、エアコンを短時間かけただけでも快適さが長く続き、太陽光で創ったエネルギーを大切に使えます。さらに、床下の蓄熱暖房器で1階の床からフロア全体を暖め、換気システムで家じゅうを循環させるウォームエアリーを合わせれば、真冬でも心地よい暖かさに包まれます。

太陽光発電システム搭載数ナンバー1の実力 省エネ生活のコンサルティングが受けられます。

実績に基づいた豊富な実測データのもと、居住地域や家族構成による新居での太陽光発電量や光熱費、CO₂削減量などをシミュレーションできます。その結果から、快適生活のための提案や、LCC(ライフサイクルコスト)住まいの一生にかかる費用)まで算出してくれます。

太陽光発電システムは、自宅で電気をつくり、それを電化製品に使うことができます。セキスイハイムが大容量の発電を可能にしたのは、高出力太陽電池モジュールを、屋根にできるだけ多く搭載する効率化と省スペース化の技術にあります。昼間、使う量以上の電気がつくられて余った電力は、電力会社へ売り、夜間に割安な深夜電力を活用することにより(時間帯別電灯契約が必要)、光熱費ゼロやプラス収支も夢ではありません。



電力消費量が細かく計測できる「光熱費ナビ」は、太陽光発電システムに標準搭載。測定値を調べることで、電気使用量を抑えることができるでしょう。さらに、「エコ&節約」生活をインターネットでサポートしてくれます。ウェブ上で光熱費家計簿を持つことができ、専門家のコンサルティングも受けられます。

「でっかく創エネ! でっかく省エネ!」の太陽光発電システム搭載住宅 60,000棟達成記念 「おひさまハイムキャンペーン」 8月末まで開催中

展示場・工場・入居者邸・完成現場など全国500ヵ所の会場で、入居者との交流を中心に「おひさまハイム」をさまざまな角度から体験できるイベントが行われます。『おひさまハイム』は、6万棟の実績をベースにした、①大容量の太陽光発電、②環境・快適性能、③建てる前の環境・家計・快適シミュレーション、④建てた後のサポート(おひさまIDを発行)の4つのしくみで構成される「環境+家計サポートシステム」の総称です。太陽光発電システム搭載の住宅はいかに「環境にやさしく・家計にもやさしい・快適な生活」ができるかを実感されることでしょう。

実際に、現在お住まいの光熱費等を分析し、計画中の新居のライフスタイルに応じた、光熱費・CO₂削減量・メンテナンス費等の精度の高いシミュレーションをつくってもらえます。また、カーボンオフセットサービスが実施されます。新規に、太陽光発電システム搭載住宅を契約した2,000組を対象に、太陽光発電システム導入などの環境効果を差し引いた残り分である1t分(1組当たり、1年分)のCO₂がオフセットされます。積水化学工業(株)がオフセット費用を負担し、国連が認証した温室効果ガス削減プロジェクトからCO₂排出権を獲得した、有限責任中間法人日本カーボンオフセットを通じて排出権を国の償却口座に転移するというしくみです。

光熱費削減の工夫などの情報が提供される専用キャンペーンサイト <http://www.ohisama816.com> も設置されています。